

大阪大学 D3 センター 教授公募

概 要	<p>本公募では、D3 センター言語教育支援研究部門において、下記の業務に従事しつつ、研究、教育を行う教授を 1 名採用する予定である。</p> <p>採用者は、ICT 機器・技術を活用した外国語学習システム・教材の開発、ICT 機器を活用した外国語学習および指導法の開発・実践等、ICT 機器・技術を用いた言語教育環境支援の高度化・発展に資する教育・研究を推進していただく。また、ICT を活用し、国内外の教育機関と連携することにより、協働学習法の開発・実践を積極的に推進していただく。</p> <p>また、人文学研究科言語文化専攻の兼任教授として、第二言語教育学の分野での大学院生の教育・研究指導に携わる。併せて、マルチリンガル教育センターの兼任教員として語学授業も担当していただく。</p> <p>また、D3 センター言語教育支援研究部門長として、本センターサイバーメディア教育研究部門と協力して、エフォートの 35%を教育系全学支援業務(高度な ICT 支援外国語教育環境の設計・構築、ICT 支援外国語教育の実施、ICT 支援授業を実施するためのファカルティ・ディベロップメントなど)に従事していただく。なお、全学支援業務の内容は時勢に応じて変化する可能性がある。</p>
1. 職名	教授
2. 募集人数	1 名
3. 所属	D3 センター言語教育支援研究部門
4. 勤務場所	大阪大学豊中キャンパス(大阪府豊中市待兼山町 1 番 32 号)
5. 専門分野	ICT を活用した外国語教育、言語教育支援 ICT 環境構築、海外連携型 ICT 教育
6. 職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上記分野に関する研究 ・大学院の授業担当および大学院生の研究指導 ・全学共通教育科目授業(語学)の担当 <p>※応募者の経歴により、担当する語学を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「概要」欄に記載の教育系全学支援業務(エフォート 35%) ・D3 センター及び学内 ICT における管理運営業務
7. 応募資格	[必須条件]
	<ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること。 (2) 上記専門分野における卓越した研究実績があること。 (3) 人文学研究科、マルチリンガル教育センターの授業を担当できること。また、その授業対象言語について十分な言語能力と専門家としての卓越した知識・知見を有すること。 (4) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び(3)で必要な言語の能力があること。 (5) 概要に記載した業務運営の十分な能力および経験があること。 (6) 大阪大学教授にふさわしい見識と人格を有すること。
7. 応募資格	[望ましい条件]
	<ol style="list-style-type: none"> (1) 上記「5.専門分野」に精通していること (優先順位の高い方から挙げてあります。複数分野に精通されていると、より望ましい) (2) 上記の分野において実際に ICT を利用した研究を行い、他分野、他組織との共創的な国内、国際共同研究を発展させる能力を有すること。 (3) 全学支援業務、研究、教育と業務内容が多岐にわたり、外部機関等との連携も求められることから、これら業務のバランスを保つことができ、業務運営の十分な経験を積まれていること。 (4) 次世代の ICT 支援外国語教育のありかた・展望・提案を示せること。
8. 採用日	2026年 4月 1日 (予定、状況次第では左記日程以前の採用可能性もあります)
9. 契約期間	期間の定めなし
10. 試用期間	6 か月

11. 勤務形態	<p>「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)</p>
12. 給与及び手当	<p>「18. 国立大学法人大阪大学新年俸制教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p>
13. 社会保険等	<p>国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入</p>
14. 応募書類	<p>応募書類は日本語または英語で記述のこと</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 履歴書 ※以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください(原則2ページ) https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links ② 研究業績一覧(原著論文(査読あり・無しを分けてください。DOIがある場合記載してください)、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表。researchmapあるいはORCIDが参照可能であれば、それが望ましい。) ③ 主要原著論文の別刷 5本。(pdf) ④ 主だった論文5本の説明を含むこれまでの研究の概要(A4用紙10枚以内)。「5. 専門分野」に記した研究分野における卓越した成果があることを示せる記述をすること。 ⑤ ICTを活用した外国語教育、言語教育ICT支援環境の構築、海外連携型ICT教育、ICT支援授業実施のためのセミナー・FD(ファカルティ・ディベロップメント)等の支援業務の経験・実績(A4用紙8枚以内)。 概要欄に記載の全学支援業務を遂行できる十分な能力あるいは経験を有していることを示せる場合は、応募者が関連すると考える類似の経験・実績を記載しても構わない。これらの経験・実績をリスト化してなるべく具体的に記載してください。 ⑥ 着任後の研究(ICTを活用した外国語教育、言語教育 ICT 支援環境の構築、海外連携型ICT教育)に対するビジョンと抱負 (A4用紙4枚以内。) ⑦ 大学における次世代のICTを活用した外国語教育の研究・教育のありかた・展望・提案 (A4用紙4枚以内)。 ⑧ 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先 <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>JREC-IN Portalの当該エントリー(D125081366)より、Web応募機能を利用して送付すること。(問合せ先に送付しないこと)。</p> <p><担当者> 教授 降旗 大介 E-Mail apply-d3c-les-prof-2025@ml.office.osaka-u.ac.jp</p>
16. 応募期限	<p>2025年9月30日(火曜日)(日本時間)</p>
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。書類審査通過者にのみ面接審査の連絡を、原則として応募期限から6週間以内に行います。</p> <p>※ 面接は状況に応じてオンラインもしくは対面で行います。対面で行う場合、面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>

18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、本学が定める範囲内で変更する可能性があります。</p> <p>安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>エフォートの35%を教育系全学支援業務(高度なICT支援外国語教育環境の構築、ICT支援外国語教育の実施、ICT支援授業を実施するためのファカルティ・ディベロップメントなど)としてサイバーメディア教育研究部門と協力して従事する形をとっての勤務となります。なお、全学支援業務の内容は時勢に応じて変化していく可能性があります。</p> <p>※ 本学は敷地内原則禁煙です。</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学